

YELL

第61号

那須教育事務所
ふれあい学習課
〒324-0056
栃木県大田原市中央 1-9-9
Tel:0287(23)2177

VERY
GOOD
LOCAL
とちぎ

本年度もメールを送ります！！

新年度が始まり約2か月が経ちますが、新型コロナウイルス感染症拡大の影響で、教育活動も計画通りに進まない日々が続いています。さらに、地域を見ても、外出自粛等で人と人との交流が大幅に減少している様子です。

十分な活動ができない状況ではありますが、地域連携の取組をもう一度見直し、教職員間で共通理解を深めるチャンスと捉えてはどうでしょうか。研修の機会は減っておりますが、この「メール」を通じて、地域連携に関わる皆様の役に立つ情報を本年度も発信していきたいと考えております。

どうぞよろしくお願いいたします。

地域連携に関する県教育委員会作成の資料を紹介します。

まず、最初にお読みいただきたい資料は、**地域連携教員のための手引き書「学校と地域を結ぶ」～学校と地域の連携を進めるノウハウ～**（平成29年3月 栃木県教育委員会）です。

この手引き書には、地域連携教員の皆様が、課題に感じていることについてどのように取り組めばよいか、考えるヒントがたくさん示されています。

左の表は、本書「実践編」P.22のチェックシートです。地域連携活動に関する各校の取組状況をチェックし、△や×が付いた項目について「改善のヒント」を参考に、活動の見直しをすることができます。

新しく地域連携教員になられた先生方はもちろん、これまで地域連携に携わられた先生方にも御確認いただき、今後の取組に役立てていただければと思います。



○：当てはまる △：やや当てはまる ×：当てはまらない

チェック項目	○	△	×	改善のヒント
①学校全体の連携活動をまとめた計画が作成されている				Scene2 (P.23)
②教職員が地域連携の意義を共通理解している				Scene3 (P.25)
③教員の連携活動のニーズを地域連携教員が把握している				Scene4 (P.27)
④コーディネーターが設置されている				第3章(3) (P.19)
⑤コーディネーターとの話し合いや情報共有がなされている				Scene5 (P.29)
⑥ボランティア室の設置や教職員への周知など、ボランティアの活動環境が整っている				Scene6 (P.31)
⑦連携活動が単なる体験でなく、効果的な学習方法で展開されている				Scene7 (P.33)
⑧子どもたちの教育活動やボランティアの活動状況などが地域に発信されている				Scene8 (P.35)
⑨連携活動の継続のために、活動の情報の蓄積やチームづくり等が行われている				Scene9 (P.37)
⑩個々の連携活動を評価し、その成果を確認している				Scene10 (P.39)
⑪学校支援を通して地域住民同士のつながりが生まれている				第5章(2) (P.45)

★その他おすすめの資料★

①地域連携教員のための手引き書
地域連携教員活動支援事業資料
(H28～R1 リーフレット版)



①②は栃木県、③是那須教育事務所のホームページで御覧いただけます。

②あなたの学校に
地域コーディネーターはいますか



③那須地区教育の概要
(※参照【ふれあい学習】)



ふれあい学習課職員紹介

どうぞよろしくお願いいたします！

社会教育主事 小泉 和之
【担当業務】地域連携関係 等
【担当市町】大田原市
【趣味】釣り・音楽



社会教育主事 佐藤 正明
【担当業務】人権教育 等
【担当市町】那須町
【趣味】子どもの習い事の応援・映画鑑賞

副主幹兼ふれあい学習課長 荒井 佳子
【担当業務】課の総括
【趣味】観劇・旅行

所長 郡司 一弘
【趣味】ドライブ・草刈り

副主幹 横田 洋勝
【担当業務】家庭教育 等
【担当市町】那須塩原市
【趣味】映画鑑賞・プロ野球観戦